「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【 施策名：　（4）工事における社会的コストの低減　Ⅳ①　工事におけるリサイクルの推進　】

すきとり土の客土利用によるコスト縮減

事業名：旭川紋別自動車道　白滝丸瀬布道路
概　要：（従来）　（新）
盛土法面仕上＋張芝（法面保護工法）　⇒　すきとり物築立工法

効　果

① 現在、土木工事においてすきとり物は廃棄物として処分している状況であるが、これを法面保護工の客土材料として利用することにより、処分費用の削減と植生材料費の削減が図られる。また、在来種による自然状態に近い法面植生が可能である。

■ ８工事の法面保護工工事費を、３５８百万円から２０７百万円に縮減。
（縮減額　１５１百万円、縮減率　約５８％）

施工状況

施工後10ヶ月

国土交通省　北海道開発局　網走開発建設部